

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催期日	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分 及び初回後援日	審査結果
1	R1. 12. 16	名古屋東部華道連盟 柴田昭和	第34回名古屋東部華道連盟いけ花展	○開催期日： R2. 6. 6 (土) ～ R2. 6. 7 (日) ○開催場所： 長久手市文化の家 森のホール	○目的：華道展を通して、華道振興の活力となり、地域文化の向上、発展に貢献することを目的としている。 ○対象：一般市民 ○内容：華道指導者による生け花の展示、活動発表。	無料	新規	後援 R2. 1. 27	※1/23 意見交換済み 華道展を通して、華道振興の活力となり、地域文化の向上、発展に貢献することを目的とする事業であるため、後援することが適当である。
2	R1. 12. 17	Ai Loves 相原愛	A MUSIC DANCE Fantasy Part4	○開催期日： R2. 6. 28(日) ○開催場所： 長久手市文化の家 風のホール	○目的：未来を担うバレエダンサーの支援・育成及びバレエをとおしての文化の向上に寄与することを目的としている。 ○対象：一般市民 ○内容：プロのミュージシャンと国内外で活躍するバレエダンサーとがコラボレーションするコンサート。	4,000円	新規	後援 R2. 1. 27	※1/23 意見交換済み 未来を担うバレエダンサーの支援・育成及びバレエをとおしての文化の向上に寄与することを目的とする事業であるため、後援することが適当である。
3	R2. 1. 9	社会福祉法人 日本介助犬協会 理事長 伊藤利之	介助犬フェスタ2020	○開催期日： R2. 5. 23 (土) ○開催場所： 愛・地球博記念公園 地球市民交流センター	○目的：障がい者を支える介助犬のイベントを通して、障がい者や補助犬に対して理解のきっかけを作ることを目的としている。 ○対象：県民、特に介助犬希望者、介助犬使用者等 ○内容：介助犬使用者の講演、身体障害者補助犬デモ、新介助犬ペア認定式、車椅子体験、飼い犬のしつけ教室等。	無料	継続 1年目	後援 R2. 1. 20	前年度後援実績があり、障がい者を支える介助犬のイベントを通して、障がい者や補助犬に対して理解のきっかけを作ることを目的とする事業であるため、後援することが適当である。
4	R1. 12. 23	DREAMPOWER 川将大	DREAMPOWER—The Final Project— 「LOVERS」	○開催期日： R2. 3. 27 (金) ～ R2. 3. 28 (土) ○開催場所： 長久手市文化の家 風のホール	○目的：芸術に関する催し物であり、学生を中心とした演劇を通して、地域の芸術文化の向上に貢献することを目的としている。 ○対象：一般市民 ○内容：長久手市文化の家風のホールにて公演を行う。名古屋を中心に芸術活動を行っている学生を中心に演劇を行う。	一般：2,800円 18歳以下：2,500円	継続 2年目	後援 R2. 1. 20	前年度後援実績があり、芸術に関する催し物であり、学生を中心とした演劇を通して、地域の芸術文化の向上に貢献することを目的とする事業であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催期日	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び初回後援日	審査結果
5	R2. 1. 14	株式会社マナビ ティアー 太田康 秀	ロボットプログラミ ング体験教室	○開催期日： R2. 3. 1 (日) ～ R2. 4. 4 (土) ○開催場所： ロボ団名古屋藤が丘 校	○目的：地域の小学生にロボットとプロ グラミングを体験してもらい、論理的思 考力や問題解決力、チームビルディング を身につけることを目的としている。 ○対象：小学校1～6年生 ○内容：オリジナルテキストを用い、ロ ボット制作、プログラミング、ミニロボ コンを実施する体験レッスンを行う。	参加料1,500円	継続 1年目	後援 R2. 1. 21	前年度後援実績があり、地域の 小学生にロボットとプログラミ ングを体験してもらい、論理的 思考力や問題解決力、チームビ ルディングを身につけることを 目的とする事業であるため、後 援することが適当である。
6	R2. 1. 15	長久手のいのちの 学校 伊佐治知加子	長久手のいのちの学校 スプリングスクール 「いのちについて考 えてみよまいか」	○開催期日： R2. 4. 11 (土) ○開催場所： 長久手市役所 西庁 舎 3階	○目的：緩和医療、出産、グリーフケア などについての講演及びグループワー クを通して「命の大切さ」について考える 機会の創出を目的としている。 ○対象：一般市民 ○内容：緩和医療、出産、グリーフケア などについての講演及び命の大切さにつ いて考えるワークショップの実施。	参加費：500円	継続 1年目	後援 R2. 1. 23	前年度後援実績があり、緩和医 療、出産、グリーフケアなど についての講演及びグループワ ークを通して「命の大切さ」につ いて考える機会の創出を目的 とする事業であるため、後援す ることが適当である。
7	R2. 1. 15	社会福祉法人 日本介助犬協会 理事長 伊藤利 之	オープンハウス	○開催期日： R2. 3. 7 (土) ○開催場所： 介助犬総合訓練セン ター シンシアの丘	○目的：介助犬の仕事のデモンストレー ション、介助犬使用者の講話等を通した 介助犬の認知向上、普及啓発を目的と している。 ○対象：一般市民、特に介助犬希望者、 介助犬使用者等 ○内容：介助犬の仕事のデモンストレー ション、介助犬使用者の講話等、地域住 民を対象とした介助犬の認知度や理解度 向上のための啓発事業。	無料	継続 1年目	後援 R2. 1. 21	前年度後援実績があり、介助犬 の仕事のデモンストレーショ ン、介助犬使用者の講話等を通 した介助犬の認知向上、普及啓 発を目的とする事業であるた め、後援することが適当であ る。